

「馬印の氷砂糖」の販売につきまして、平素より格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

余寒尚厳しい今日この頃ですが、時折春の日差しを感じるようになり、梅便りが届く時期になりました。冰糖販売はこの数年梅の不作と震災

の影響で芳しくないだけに、今年こそはと期待しております。今年も冰糖シーズンに向け適宜青梅情報をお送り致しますので、販売の参考にさせて頂ければ幸いです。

和歌山の梅の状況

1月中旬にかけ気温が上がり降雨量が多かったため、急激に蕾が膨らみ、ほぼ平年並みの2月初旬から開花が始まりました。2月21日現在、平野部は満開、山間部は7~8分咲きで山里全体が白く染まっています。開花時期は3月初旬まで続く見込みで、遅く短かった昨年とは大きく違います。着蕾数は古城・南高が平年並み、小梅は平年よりやや多く、前年比ではいずれも約120%となっています。開花初期は寒い日が多く、ミツバチが活発に動く気温12度以上風速3m以下の環境が少なかったようですが、後半では穏やかな気候が期待されま

す。作柄は今後の結実、果実肥大期の気象条件に左右されることが多いため、現時点での予測はできません。収穫時期は順調に推移すれば、古城が5月20日前後、南高が6月に入ってからになります。

近年気候の影響で作柄が不安定だったため、農家では受粉対策に力を入れています。南高は同品種の花粉では結実しないため、受粉樹やミツバチの働きが重要です。南高に受粉樹の枝接ぎをしたり、園地に受粉樹の切枝を設置しています。また、ミツバチの巣の貸し出しが倍増しており、今まで以上に園地の条件を整えようとしています。



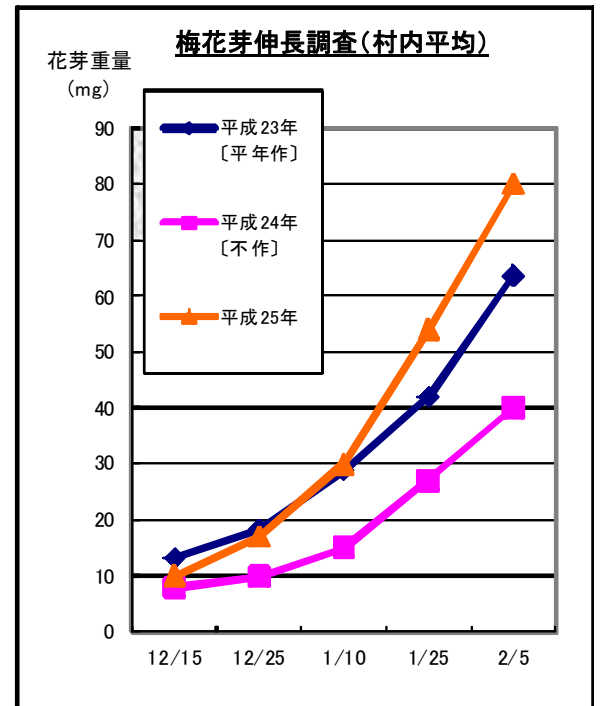
【今年】2013年2月21日撮影(平野部)

(山間部)

【昨年】2012年2月28日撮影(みなべ町)

青梅収穫情報判断の参考

年度	青梅収穫量 (t)	冰糖出荷高 (t)	気象情勢				満開時期		備考
			温暖○		寒冷◎		和歌山県	群馬県	
			1月	2月	3月	4月	2月	3月	
16年	113,700	16,013	◎	○	○	○	下旬	下旬	平年作型
17年	123,000	15,837	◎	◎	○	○	中旬	下旬	豊作型
18年	119,800	16,784	◎	◎	○	○	下旬	下旬	平年作型
19年	120,600	17,017	○	○	◎	○	中旬	中旬	平年作型
20年	121,000	16,999	◎	◎	○	○	中旬	下旬	平年作型
21年	115,200	17,982	○	○	○	○	初旬	中旬	平年作型
22年	92,400	15,824	○	○	◎	◎	中旬	下旬	不作型
23年	106,900	14,798	◎	○	○	○	下旬	下旬	平年作型
24年	90,000	14,306	◎	◎	○	○	3月上旬	4月	不作型



※花芽重量80~90mgで開花

冰糖価格のお願い

量販店様売価につきましては、下記にてお願いしておりますので、ご参考にして下さい。

平成25年度一般量販店シーズン売価予想

ロック	428円~478円
クリスタル	398円~458円

ホームページのご案内

<http://www.nakahyo.co.jp/>

今年も弊社ホームページにて南濃梅園の梅の生育状況を2週間毎にお知らせする予定です。ぜひ一度アクセスして頂き、冰糖販売のご参考にして頂ければ幸いです。

何卒従来に増して「馬印の氷砂糖」のご愛顧をお願い申し上げます。